

経済同友会インターンシップ推進協会 2022年度定時会員総会を開催

経済同友会インターンシップ推進協会は、コロナ禍のために2019年の設立以来初めてとなる、対面での定時会員総会を6月16日に開催した。総会ではコロナ禍の中での活動の報告や、新たな理事の選任を行った。

一般社団法人経済同友会 インターンシップ推進協会とは

「経済同友会インターンシップ推進協会」は2019年4月に設立された。会員の所属企業と全国の大学・高専をつなぎ、望ましい産学連携教育実践の観点から、教育効果の高いインターンシップを推進することによって次世代人材の育成に寄与し、わが国の経済社会の発展に資することを目的としている。2022年6月末現在、趣旨に賛同した企業24社、大学18校と国立高等専門学校機構が正会員として、また準会員として3社1大学、賛助会員として日本学生支援機構が入会している。代表理事は横尾敬介終身幹事（産業革新投資機構取締役社長CEO）（写真）が務めている。



コロナ禍の中でも 実社会で学ぶ機会を提供

2021年度経済同友会インターンシップに参加した学生は、会員大学・高専から選抜された111人（大学は1・2年生）だった。

事前に企業と大学の意向調査を行った上で適切なマッチングを実施し、オンライン・対面・ハイブリッド型など多様な形態でのインターンシップを展開した。

実習生・会員企業双方にとっての 意義と効果

参加した学生からは「チャレンジ精神やコミュニケーションが大切であるということ学んだ」「実社会での就業体験を通じて自分自身と向き合い、大学で何を勉強すべきかが明確になった」といった声が寄せられた。

学生を受け入れた会員企業からは「毎日に成長していく学生の姿を目の当たりにして、社員も大いに刺激を受けた」「企業の根底となる存在意義・ミッションを学生は理解してくれた」という声が

寄せられている。また、「次世代人材の育成に積極的に取り組む企業としてのイメージ向上」「将来の採用につながる効果」といったメリットも期待できる。

2022年度は155人の学生を対象として8～9月にインターンシップ、その後「合同事後研修」「実習成果報告会」を実施する予定となっている。

新任理事の選任

また、総会では、新任の理事として、尾崎由紀子野村ホールディングス執行役員、矢口悦子東洋大学学長が選任された。



尾崎由紀子氏



矢口悦子氏

経済同友会インターンシップ推進協会 入会のご案内

入会金：20万円

年会費：正会員40万円 準会員5万円

対象：経済同友会会員企業 全国の大学・高等専門学校

問い合わせ先

経済同友会インターンシップ推進協会事務局

TEL：03-4582-4594（代表）

E-mail：kyokai@doyukai-internship.or.jp URL：https://www.doyukai-internship.or.jp